

次世代バイオディーゼルの 「サステオ51」のご紹介

 カメイ株式会社

2022/11/21



次世代バイオディーゼル燃料 「サステオ（軽油/HVO51%混合）」

軽油代替燃料

サステオについて



ユーグレナ社の「サステオ」は、使用済み食用油など、食料と競合しない持続可能性に優れた**バイオマス原料**から製造されています。

	分子構造	品質	特徴（メリット/デメリット）
次世代 バイオディーゼル	市販軽油と 同じ 炭化水素	国内軽油規格に合致 JIS/品確法上 『軽油』	→既存設備への影響なし →貯蔵安定性に優れている →混合率次第で最大100% 脱炭素可能

石油同等の性質まで精製されており、既存のインフラのまま脱炭素が可能

次世代バイオディーゼル燃料『サステオ』

これまでの出荷体制

- ・ サステオ（HVO100%） / サステオ（軽油/HVO20%混合）

今後の出荷体制

- ・ 2025年4月よりサステオ（軽油/HVO51%混合）を出荷開始



サステオ51

- ・ **公道走行可能**で、**混合率が過半を超える**バイオディーゼルは**日本初**
※従来型は公道を走行する場合、法律上5%以下の混合しか認められていない
- ・ 改正省エネ法にて、中長期計画の提出が求められる**特定荷主※1**や**物流業界**に貢献
- ・ 大手自動車メーカーのバスでも使用されており、燃費など軽油同等の性能を発揮

公道走行
OK

混合率
過半超え

省エネ法
対応

燃費
軽油同等

※1貨物輸送量が3,000万トンキロ以上の荷主は特定荷主とされ、年1回非化石エネルギーへの転換等を考慮した中長期計画を提出する義務がある

次世代バイオディーゼル燃料『サステオ』

商品	サステオ (HVO100%)	サステオ (軽油/HVO51%混合)	サステオ (軽油/HVO20%混合)
構成	Hydro-treated Vegetable Oil 水素化植物油(HVO100%)	軽油49% + HVO51%	軽油80% + HVO20%
CO ₂ 削減 (温対法上)	▲100%削減	▲51%削減	▲20%削減
規格	JIS規格/品確法強制規格 に合致	国内規格上「軽油」 JIS規格/品確法強制規格/ 地方税法に合致	国内規格上「軽油」 JIS規格/品確法強制規格/ 地方税法に合致
特徴	地方税法上の軽油に該当しない ためナンバープレート車両への 給油/公道走行/軽油への継ぎ足し は原則不可	給油時に燃料タンクを 完全に空にする必要が無く、 軽油への継ぎ足しで使用可能	給油時に燃料タンクを 完全に空にする必要が無く、 軽油への継ぎ足しで使用可能

取得済みの認証

「NETIS」登録商品

NETIS 》》 国土交通省が運用する新技術情報提供システム

技術名称：次世代バイオディーゼル燃料 サステオ（軽油代替燃料）

登録番号：KT-230273-A

詳しくはこちら



メリット

公共工事の入札で加点対象になる 》》 評価項目への選択肢の一つに！

ISCC PLUS認証取得

ISCC 》》 国際持続可能性カーボン認証

サステオ

- ・ 第三者機関の厳正な審査をクリア
- ・ バイオマス原料の流通経路が国際的に担保されている

詳しくはこちら



安全

安心

信頼

まとめ

サステオ

脱炭素

通常の軽油に比べて51%のCO₂を削減できます（1.3トン/KLの削減）

防災

緊急時には軽油に戻すこともでき、災害時でも運用に支障が出ません

寒冷地仕様

-30°Cの環境でも使用できます

サステオ納入実績



トラック
(大型車両)



フォークリフト



建機



発電機



仙台空港作業車両



ねぶた祭り発電機



清水建設クローラークレーン



仙台市（ゼロカーボンイベント）



【お問合せ先】



カメイ株式会社 法人営業部業務課 担当：木村、林

仙台市青葉区国分町3丁目1-18

TEL:022-264-6115

kamei-bio@kamei.co.jp

メールアドレス

